

ひだかしんきん 地区内経済概況



まごころ ふれ愛

日高信用金庫

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

***** 目 次 *****

業種別総括 29年9月

概 況		1
漁業・水産加工業		2
農業・軽種馬生産業		3
建設業		3
木材・製材業		4
卸・小売業・観光		4
倒産・雇用状況		5
そ の 他		5
指 標		6～7
ト ピ ッ ク		8
インフォメーション		9

《業 種 別 総 括》

概 況

29 年 9 月

〔漁 業〕

- ・ 9月の総水揚げは、漁獲量は前年を上回り、漁獲金額は前年を下回った。漁獲量は、イワシ漁、カレイ漁、昆布が増加、他魚種は減少した。漁獲金額は、定置網漁、イワシ漁、昆布が増加、他魚種は減少した。ほとんどの魚種で水揚げは減少しているが、広尾のイワシ漁が好調となり、漁獲量15,267ト、金額519百万円で、総体の漁獲量、金額を押し上げている。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 日高振興局主催の「ひだかフェア」が2,3の両日、JRA札幌競馬場で開かれ、ホッカイドウ競馬と馬産地日高の観光や特産品をPRし、大勢の競馬ファンが立ち寄り盛況となった。
- ・ 牛肉の品質を競う「第27回みついし牛枝肉研究会」が東京都中央卸売市場食肉市場で行われ、浦河町のうらかわ共同肥育センターが出品した「知恵平27」が最優秀賞に選ばれた。

〔建設業〕

- ・ 町発注工事（新ひだか〜広尾地区）の月中発注額は268百万円で前年を421百万円下回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額）は2,961百万円で前年を841百万円上回った。
- ・ 月中建築確認申請件数（新ひだか〜広尾地区）は、11件で前年実績を1件下回った。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 浦河町、様似町、えりも町、広尾町の4町は、9月から10月末まで札幌センチュリーロイヤルホテルと連携・共催し、ホテル内2店で「だしが香る、とんがりロードフェア」を開催している。
- ・ 新ひだか町三石地区の商店などで構成するみついしどっとこむ主催の「第1回みついしどっとこむ祭り」が23日、三石本町のみついしふれあいプラザ駐車場で開かれた。商店街の活性化と経済活動促進を目的にホームページを5月に開設。どっとこむ祭りは地域住民との交流を目的に初めて開催され、親子連れなど約300人が参加した。

〔観光・その他〕

- ・ 色鮮やかな紅葉に囲まれて輝くハートレイク「豊似湖」をヘリコプターで上空から観賞する遊覧飛行ツアーが9月30日からスタートする。期間は10月22日までの23日間。
- ・ 秋の味覚を特売する浦河産業祭りが24日、役場駐車場で開かれた。町内産新米や秋野菜、果物、水産物が販売され、イクラ丼など地場産グルメや秋サケのつかみ取りなど多彩なイベントに約2,500人が来場した。

〔雇 用〕

- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は前年に比べ、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

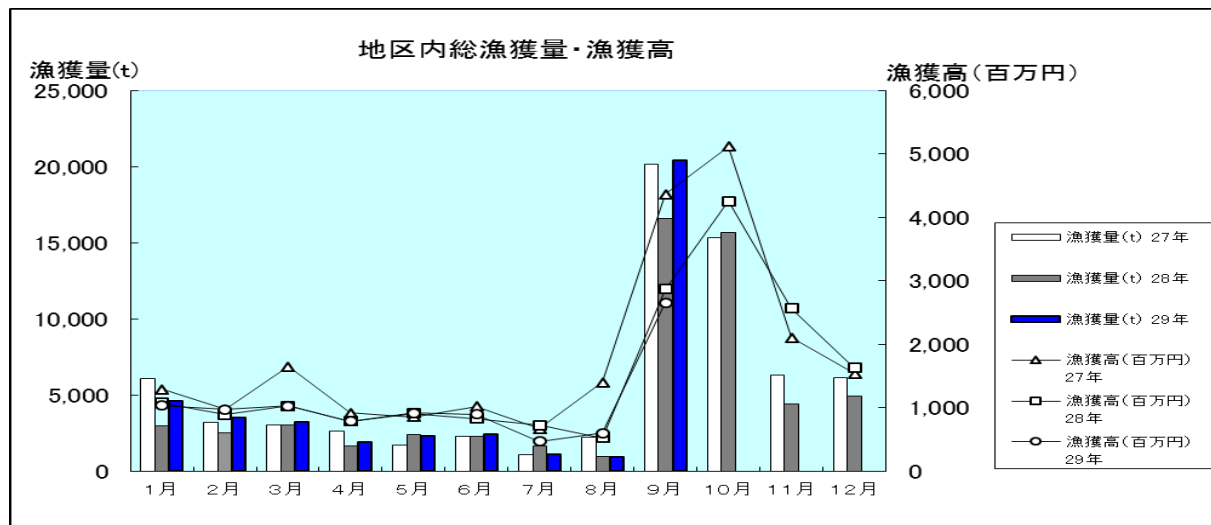
〔総 括〕

- ・ 漁業は、前年比で漁獲量は前年を上回り、漁獲額は前年を下回った。広尾町のイワシ漁が好調で総体の漁獲量、金額を押し上げている。秋サケは昨年以上の不漁が続いている。建設業の月中請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証金額）は前年を8億4,100万円上回っている。町発注工事は前年を4億2,100万円下回っている。秋サケは極端な不漁となっており、昨年以上の水揚げ減少と、かつてない厳しい状況となっている。建設業は災害復旧工事等で売上を伸ばしているも、管内小売業は基幹産業の漁業不振も影響し、個人消費に活性化は尙えず、地区内景況は総体的に横ばいとなっている。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 カレイ、タコ、ツブ、昆布漁等。〔沖合い漁業〕 定置網、底曳き、イカ漁等。

総漁獲量 20,432^ト・金額2,654百万円（前年同月比3,820^ト増・220百万円減）



カレイ漁	49 t	・	27 百万円	(同	3 t 増	・	6 百万円減)
タコ漁	50 t	・	29 百万円	(同	51 t 減	・	18 百万円減)
ツブ漁	159 t	・	166 百万円	(同	2 t 減	・	54 百万円減)
底曳き網漁	3,061 t	・	273 百万円	(同	920 t 減	・	182 百万円減)
定置網漁	763 t	・	669 百万円	(同	320 t 減	・	99 百万円増)
イカ漁	11 t	・	6 百万円	(同	714 t 減	・	401 百万円減)
サンマ漁	72 t	・	27 百万円	(同	304 t 減	・	54 百万円減)
イワシ漁	15,267 t	・	519 百万円	(同	5,966 t 増	・	189 百万円増)
昆布漁	544 t	・	789 百万円	(同	57 t 増	・	175 百万円増)
その他	456 t	・	149 百万円	(同	105 t 増	・	32 百万円増)

- 9月の総水揚げは、漁獲量は前年を3,820^ト上回り、漁獲金額は前年を2億2,000万円下回った。漁獲量は、昆布、イワシ漁、カレイ漁が増加し、他魚種は全て減少した。漁獲金額は、定置網漁、昆布、イワシ漁が増加し、他魚種は全て減少した。漁獲量では、定置網漁、底引き網漁、イカ漁、サンマ漁が前年比大幅に減少、広尾町のイワシ漁は豊漁となり大幅な増加となった。漁獲金額では底曳き網漁、ツブ漁、イカ漁、サンマ漁が減少、定置網漁、昆布、イワシ漁が増加した。広尾町のイワシ漁は、漁獲量15,267^ト(前年比5,966^ト増)、漁獲金額5億1,900万円(前年比1億8,900万円増)、と総体の漁獲量、金額を押し上げている。日高沿岸の秋サケ定置は水揚げが本格化する時期だが、襟裳岬以西のえりも、様以東部地区を中心に極端な不漁が続いており、始まりから終わりまで不振だった昨年以上に厳しい状況になっている。20日現在で、管内全体の漁獲量は321.3^ト、金額は2億9,550万円で、昨年比は14.7%増、金額が66.8%増となっている。昨年に続き不漁が続くえりも町は、特に不振の岬以西の漁獲量は最近5年平均の約40分の1、金額は20分の1でほとんど水揚げがない状況となっている。

(対象は新ひだか、浦河、様以、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ 日高振興局主催の「ひだかフェア」が2,3の両日、JRA札幌競馬場で開かれ、ホッカイドウ競馬と馬産地日高の観光や特産品をPRした。2日最終12レースの「日高特別」にあわせたイベントで3年目となる。2日間にわたり、同競馬場2階の屋上テラス特設エリアで開催し、浦河、新冠、静内、三石、様似、えりも各町の特産品販売や観光名所、食べどころなどをPRした。
- ・ 浦河町内外の有志から町に贈られた乗用馬「カファラジ号」が高齢者や障害者を乗せる「乗馬療育」専用馬になるため、町乗馬公園で調教を受けている。乗馬療育は体のバランスや精神を安定させる効果があり、体格が良く穏やかな性格の同馬は関係者の期待を集めている。訓練は順調で10月にデビューすることが決まっている。

〔畜産業〕

- ・ 黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数112頭(前年126頭)金額1億253万円(同1億2,955万円)。価格は、子牛が75万円(前年79万円)、肥育牛は118万円(同134万円)。えりも地区は10ヶ月素牛が出荷頭数36頭(前年39頭)金額は2,710万円(同3,068万円)。価格は牡が80万円(同82万円)、牝は70万円(同72万円)。国内産牛の出荷頭数の減少により高値が続いている。

〔花き栽培〕

- ・ 9月の花き出荷実績は、1,164千本、金額1億2,899万円(前年788千本、8,500万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)は、件数31件、金額2億6,800万円(前年46件、6億8,900百万円)。工事発注状況をみると、前年同月比件数で15件、金額は4億2,100百万円それぞれ下回った。
- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、29億6,100万円(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)。前年同月比8億4,100万円増加した。

〔土木・建設業〕

- ・ 浦河建設協会(手塚純一会長)と町は、大雨を想定した合同防災訓練を初めて行った。協会加盟の全23社と町から計45人が参加。出動時の連絡体制や被災箇所での作業手順を確認した。協会と町は協定を結んでおり、災害時は町の要請を受けて協会員が出動する。この日は川の水位が上がり下流の一部が冠水したとの想定で、土のう300個を作り、昨年実際に水に漬かった3カ所に重機や手作業で土のうを積み、水門を閉め、ポンプで排水する作業も行った。
- ・ 北海道が進めている太平洋西部地区水産基盤整備事業のうち、日高管内分の2018年度以降残事業費は7漁場で13億900万円となっている。整備が完了した2漁場を除く全体事業費28億円のうち、17年度までに4漁場で14億9,100万円を執行した。苫小牧市からえりも町の沖合いにある13漁場に、約47億円を投じて漁礁漁場と増殖場を整備する事業。最も事業量が多い庶野漁場の産卵礁設置では5億4,900万円を消化し、3億200万円を残している。

〔建築確認申請〕

- ・ 9月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は11件、前年を1件下回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・ チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が825ト(前年763ト)で前年比8.1%の増加。出荷金額は1,474万円(同1,315万円)で前年比12.1%増加。

〔製 材〕

- ・ 建材、プレカット材等は前年並みで推移している。秋サケ用の漁函は不漁から受注は減少。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・ 野菜類は、昨年大雨や台風の影響で高値となったが、価格は総体的に安値で推移している。特に、玉ネギ、ニンジン、ジャガイモは前年の半値と安くなっている。静内産ミニトマト、新冠産ピーマンは順調に出荷され、価格、出荷量とも順調で例年並み。浦河、様似産のイチゴの出荷も好調となっている。

〔小売業・飲食業〕

- ・ 新ひだか町静内の町有施設「ピュア」1階で、昨年オープンした食品スーパー「ピュアマルシェ」と軽食・喫茶店「ピュアカフェ」の創業一周年祭が開かれた。「地域の高齢者を中心に、地域に根ざした店として、皆さんの食卓に良いものを届けたい」と誕生した「ピュアマルシェ」は、生鮮食料品や日用雑貨などを格安販売。「ピュアカフェ」では昔風ナポリタンなど軽食500円均一の特別価格で提供した。
- ・ 襟裳岬・風の館で23日、えりも高校の風極プロジェクト同好会が、「高校生カフェ」を開き、地元産食材を使った軽食を提供して観光客らに好評だった。同好会は、町の活性化と襟裳岬観光PRに役立ちたいと、有志高校生らが平成24年に立ち上げ、26年と27年には平取町の平取高校と合同カフェも開催している。メニューは町内のうえき菓子店のコッペパンに、町内なかの牧場のハウレン草風味のソーセージを挟んだホットドック。用意した50食は正午までに完売した。

〔観光・その他〕

- ・ えりも町豊似湖では、色鮮やかな紅葉に囲まれて輝くハートレイク「豊似湖」をヘリコプターで上空から観賞する遊覧飛行ツアーが30日からスタートした。期間は10月22日までの23日間。企画実施はJTB北海道で、えりも町が全面的に協力する。今年で3回目、昨年は国内外の観光客106人が搭乗した。
- ・ 浦河町内産の農産物や魚介類を集めた「浦河産業まつり」が24日、役場駐車場で開かれた。町内で水揚げされたカレイをはじめツブ貝の加工品、夏イチゴ、特別栽培米、黒毛和牛の串焼きなどが格安で販売され町民ら約2,500人でにぎわった。
- ・ 三石軽種馬生産振興会青年部主催の「ロードカナロアの故郷レディースツアー」が1日～3日開催された。今年は道内外から過去最高の女性競馬ファン25人が参加し、カナロアゆかりの地を巡った。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月1件)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、2件(前年同月1件)。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は20件(前年同月22件)、負債総額は55億8千万円(同33億6千万円)、倒産件数は前月比4件増加、前年比2件の減少となった。
(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は679件(前年同月649件)、負債総額は1,158億円(同850億6,000万円)。
倒産件数は前月比40件増加、前年比で30件の増加となった。

〔雇 用〕

- ・ 9月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.81倍で前年比0.23ポイント増加、前月比0.11ポイント減少した。有効求人数は1,102人で前年比78人増加、前月比50人の減少となった。有効求職者数は608人で前年比39人減少、前月比7人の増加となった。全道の月間有効求人倍率は1.15倍で前年比0.05ポイント増加、前月比0.05ポイント増加した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

9/3 第53回 農林水産省賞典 新潟記念 (GⅢ)
タツゴウゲキ 号 (新冠町 川上牧場 殿生産)

9/10 第31回 産経賞セントウルステークス (GⅡ)
ファインニードル 号 (日高町 ダーレー・ジャパン・ファーム(有) 殿生産)

9/16 第19回 阪神ジャンプステークス (J・GⅢ)
アップトゥデイト 号 (新冠町 (株)ノースヒルズ 殿生産)

9/30 第21回 シリウスステークス (GⅢ)
メイショウスミトモ 号 (新ひだか町 フジワラファーム 殿生産)

平成29年度日高沿岸秋サケ定置漁業の漁獲速報(累計) (9月10日現在)

地 区	旧漁協名	漁場数	漁獲重量 (kg)	前年重量 (kg)	前年比 (%)	漁獲金額 (千円)	前年金額 (千円)	前年比 (%)
えりも 以東西部 (庶野～襟裳岬)	庶 野	5	61,782	26,219	235.6	57,588	16,491	349.2
	えりも町	3	6,684	1,747	382.6	5,737	959	598.2
	合 計	8	68,466	27,966	244.8	63,325	17,450	362.9
えりも 以西日高 (襟裳岬～門別)	えりも町	9	2,996	15,197	19.7	2,645	10,386	25.5
	冬 島	3	3,885	13,254	29.3	3,485	9,251	37.7
	様 似	4	7,783	17,093	45.5	7,107	12,196	58.3
	浦 河	4	6,144	14,629	42.0	5,744	10,012	57.4
	荻 伏	2	7,606	15,283	49.8	7,306	10,735	68.1
	三 石	3	2,214	7,328	30.2	1,845	4,693	39.3
	静 内	6	8,000	3,285	243.5	7,139	1,994	358.0
	新 冠	3	11,340	3,290	344.7	9,848	1,902	517.8
	門 別 町	4	3,030	718	422.0	2,488	411	605.4
日 高 管 内 合 計		46	121,464	118,043	102.9	110,932	79,030	140.4

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指標》

1 営業区域の人口・世帯数動向（平成29年9月現在）

（単位：人）

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,206	-98	0	2,611	-5	1
日 高 町	12,239	-216	-18	6,291	-46	-13
新 冠 町	5,592	-102	-21	2,726	-3	-14
新ひだか町	23,085	-424	-50	11,763	-148	-28
浦 河 町	12,659	-141	-27	6,767	1	-13
様 似 町	4,442	-121	-5	2,231	-19	0
え り も 町	4,846	-103	-8	2,146	-20	-3
日高地区合計	68,069	-1,205	-129	34,535	-240	-70
広 尾 町	7,057	-124	-1	3,419	-30	1
大 樹 町	5,679	-57	-18	2,702	20	-6
日高・十勝地区合計	80,805	-1,386	-148	40,656	-250	-75
札 幌 市	1,962,918	4,513	204	943,055	10,247	575
江 別 市	118,979	-271	105	56,456	409	94
石 狩 市	58,581	-401	-75	27,423	78	-40
北 広 島 市	58,863	-342	19	27,261	164	32
恵 庭 市	69,529	317	11	32,791	525	49
千 歳 市	96,711	410	-7	48,575	702	-27
石狩地区合計	2,365,581	4,226	257	1,135,561	12,125	683
苫 小 牧 市	172,556	-671	-58	87,818	471	-1
厚 真 町	4,658	-23	5	2,151	11	4
む か わ 町	8,450	-213	-14	4,339	-46	-2
胆振地区合計	185,664	-907	-67	94,308	436	1
営業区域合計	2,632,050	1,933	42	1,270,525	12,311	309

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

（資料出所：各市町村）

2 労働需給状況（平成29年9月）

（単位：人、％）

	浦河職安	全 道	前年同月		前 月	
月 間 有 効 求 人 数	1,102	92,711	1,024	91,257	1,152	89,958
月 間 有 効 求 職 者 数	608	80,353	647	83,284	601	81,630
月 間 有 効 求 人 倍 率	1.81	1.15	1.58	1.10	1.92	1.10

（資料出所：浦河公共職業安定所）

3 建築確認申請（平成29年9月）

（単位：件）

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	11	-1	-2
(新ひだか町～広尾町)	29/4～29/9 累計	74	2	

（資料出所：各市町村）

4 企業倒産状況(平成29年9月)

(単位：件、千万円)

	件 数	金 額	前同比(件数)	前同比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	2	10	1	6		
うち新冠町～えりも町	0	0	-1	-4		
北 海 道	20	558	-2	222		
全 国	679	11,580	30	3,074		

(資料出所:東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成29年9月)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
135,464	4.49	-0.27	50,522	0.80	1.60

(資料出所:浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	29年9月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	183	-23.43	-26.80
交換金額	168	-50.00	-36.84
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所:浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

9月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比		
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間
浦 河	16.6	178.0	202.6	-0.7	126.3	127.0
広 尾	16.3	349.0	135.6	0.3	132.1	100.1

(資料出所:国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成29年9月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町 静内	100,103	0.9	49,971	-0.3	150,074	0.5
新ひだか町 三石	17,322	-0.5	11,146	-2.2	28,468	-1.2
浦 河 町	62,585	-2.7	27,064	-3.0	89,649	-2.8
様 似 町	25,441	-2.7	12,554	-3.6	37,995	-3.0
え り も 町	26,127	0.1	10,612	1.8	36,739	0.6
広 尾 町	33,707	-4.8	15,534	-1.1	49,241	-3.6

* 広尾町は29年8月分

(資料出所：各町)

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業、林業、水産業、商工業など幅広い分野で、日高のすばらしさを紹介しています。
今回は、管内における食関連産業振興の取り組みについて、紹介いたします。

＜戦略産業雇用創造プロジェクト事業研修会開催＞

日高振興局では、食関連産業を中心とした事業者向けに売上増加、人材確保に関する研修会を9月14日は浦河町、15日はえりも町で「売場を考えたデザインづくり研修会」、21日には新冠町で「人材確保研修会」を開催し、合計29名の方に参加いただきました。

また、今回の研修会参加者で、希望のあった3社に、専門のアドバイザーの派遣を予定。なお、来年度も食関連産業の振興を目的とした研修会の開催・アドバイザー派遣を実施予定です。

◆講演概要

(1) 売場を考えたデザインづくり研修会



※浦河町会場の様子。

講師は中小企業、農林漁業者向けに事業・販売戦略をはじめとするブランド構築、商品開発、パッケージデザイン、WEB制作等に関する支援を実施する(株)リプロールの山口代表取締役。

講演の概要としては、商品の特徴をしっかりと把握し、売りたい客層の明確化によりネーミング、パッケージデザイン、宣伝方法を考える事が必要であり、売場には同じような商品が並ぶので、競合商品との差別化も想定しデザインを考える事も重要との話がありました。

(2) 人材確保研修会

講師は「働く」を通じて北海道内の活性化を目指し、企業への具体的な採用実現に向けたサポートに取り組んでいる(株)ジョブマーケティング北海道の太田代表取締役。

講演の概要としては、今は若年層の雇用が非常に厳しい状況にあるため、自社の業務を棚卸しし、短時間でも働くことができスキルも高い50歳前後の女性と、60歳代以上のポスト団塊世代を活用することの提案がありました。



※新冠町会場の様子。

◆問合わせ先

日高振興局産業振興部商工労働観光課

電話：0146-22-9281

インフォメーション

※ 「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成30年3月30日(金)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無料
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

※ ひだかしんきん「住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成29年4月3日現在)

固定金利特約期間	基準金利	優遇金利	当金庫とお取引のある建設業者のご利用または不動産業者からのご紹介の場合、左記の優遇金利より▲年0.10%
特約期間 3年	年3.10%	年0.70%	
特約期間 5年	年3.60%	年0.90%	
特約期間 10年	年4.40%	年1.20%	

※ 上記お取引金利には、団体信用生命保険(一般・3大疾病保障付)の保険料が含まれています。

※ 固定金利特約期間終了後も基準金利より年▲1.50%、ただし変動金利を選択された場合は適用されません。

◎優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「無担保住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

無担保住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成29年4月3日現在)

商品名	基準金利(変動金利)	引下げ金利	優遇金利(保証料込)
無担保住宅ローン(団体信用生命保険付)	3.68%	▲1.55%	2.13%
無担保住宅ローン(団体信用生命保険無)	3.28%	▲1.55%	1.73%

※ 保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料は上記のお取引金利に含まれています。

※ 団体信用生命保険付のお取引金利には、保険料が含まれています。

◎優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「リフォームローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

変動金利型 基準金利3.80%(基準金利は平成29年4月3日現在)→優遇金利2.00%

優遇条件に該当で基準金利より年1.80%優遇

※ 別途、保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料が必要となります。

◎優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきんフリーローン『アクア』新登場！

●取扱開始 平成29年2月1日(水)

お使いみち	自由(但し、事業性資金を除く)
ご融資金額	10万円以上800万円以内 ※専業主婦の方は50万円以内
ご融資期間	6ヵ月以上10年以内(1ヵ月単位)
ご融資利率	年3.5%、年5.5%、年7.5%、年9.5%、年11.5%、年13.5%のいずれか
連帯保証人	原則不要です ※オリックス・クレジットの保証が受けられる方

※ 詳しくは、窓口または担当の営業係りにおたずねください。

※ 審査の結果、ご希望に添えないこともございます。予めご了承ください。

※ パソコン・スマートフォンからも24時間受け付けております。

※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本 店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺 町 支 店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静 内 支 店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三 石 支 店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様 似 支 店	〒058-0014 様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広 尾 支 店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札 幌 支 店	〒060-0004 札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 三井生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45~18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00~17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00~17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00~16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00~18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00~19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00~19 : 00

※店外ATMは、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>